

公表用

## 水害に強い地域づくり計画検討業務 標準単価

令和3年4月

滋賀県土木交通部流域政策局流域治水政策室

「水害に強い地域づくり計画検討業務標準単価」は県庁県民情報室、各土木事務所・木之本支所にて公開しています。

令和3年度 水害に強い地域づくり計画検討業務 単価表

業務内容(検討項目)	単位	数量	決定単価	備 考
(1) 計画準備	式	1	256,120	
(2) そなえる対策(地区別避難判断基準等)の検討				
1) -1 水位関係表の作成その1 (対象:主要河川)	地点	1	192,030	
1) -2 水位関係表の作成その2 (対象:中小河川)	地点	1	155,000	
1) -3 水位関係表の精度向上				
① 主要河川	地点	1	193,740	
② 中小河川	地点	1	145,330	
2) 水位関係表に係る水位観測				
水位計設置、データ回収	箇所	1	373,340	
3) 簡易量水標の設置				
塗装施工	地点	1	356,590	
4) 地区別避難判断基準および目安の設定				
① 主要河川	地点	1	843,240	
② 中小河川	地点	1	666,900	
5) 既存避難所(一時避難所)の適格審査	箇所	1	407,880	
6) 避難カードの取りまとめ	地区	1	454,340	
7) -1 防災マップ等の作成	地区	1	558,260	
7) -2 防災マップ等の更新	地区	1	314,550	
8) 危険箇所等(まちあるき)の現地調査	班	1	224,730	
9) 浸水体験に係る設備・機材の設置・撤去作業	回	1	421,200	
10) 時系列浸水深資料の作成	地区	1	432,210	
(3) とどめる対策(安全な住まい方のルール等)の検討				
1) 「とどめる」に関連する調査	地区	1	598,610	
2) 安全な住まいのルール(案)の検討				
① 地域の特性を示した資料の整理	地区	1	288,790	
② 現時点の対策:安全な住まい方の工夫に関する地域のルール(案)の資料作成	地区	1	287,600	
③ これまで地域が伝承してきた対策(嵩上げなど)や文化、歴史を整理した資料作成	地区	1	275,320	
3) 想定水位案の作成				
a ①、②、④の内業分	地区	1	617,350	
b ③の外業分	地区	1	194,030	
4) 浸水警戒区域指定(公告)に係る資料作成・・・(a),(b),(c),(d)	地区	1	889,140	
(4) 水害に強い地域づくり計画の作成	地区	1	957,740	
(5) 協議会等の運営補助				
① 圏域協議会				
a 会議のテーマに応じた資料の作成	回	1	285,310	
b 議事録の作成および運営補助	回	1	224,620	
② 担当者会議、防災情報WG				
a 会議のテーマに応じた資料の作成	回	1	281,400	
b 議事録の作成および運営補助	回	1	212,580	
③ 住民WG				
a 会議のテーマに応じた資料の作成	回	1	273,290	
b 議事録の作成および運営補助	回	1	203,430	
(6) 出前講座の運営補助				
① 講義資料の作成	回	1	276,860	
② 運営補助および記録の作成	回	1	207,090	
(7) 図上訓練(DIG)の運営補助				
① 当日の運営補助	回	1	108,810	
② 講義資料等の準備、作成、取りまとめ	回	1	252,010	
③ 取りまとめ	回	1	214,850	
(8) 報告書作成	式	1	647,830	
(9) 印刷製本(2部)	%		2.4%	
【機器、材料費】 ※現地施工費は含まず				
ミニダイバー水位計(水圧式)(購入費)	台	1	143,300	
水位計設置用部品(購入費)	式	1	41,200	
大気測定用ダイバー(購入費)	台	1	134,000	
大気測定用ダイバー設置用部品(購入費)	式	1	32,600	
水位データ読み取り器(購入費)	式	1	70,000	
簡易量水標 ペンキ等	㎡	10	200,100	